



サンゴ礁を支える食とうんち!

ブダイの仲間が1年で出すうんちの量は、1匹あたり 300Kg にもなると言われていて、白い砂浜に大きく関係していることがわかっている。

また、ブダイたちが好んで食べる海藻の多くは、死んで白くなったサンゴについていて、このようなサンゴをかじり取ることで、新しいサンゴが育つ場所が生まれている。

ブダイの存在は、白い砂浜やサンゴ礁を支え、環境を整えてくれている。

